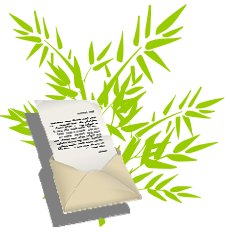


『 ぱんだより 』

※パンダからのお便りという意味で「ぱんだより」と名付けました。
 スパークスのアジア地域における情報発信レポート

第48号(2010年2月4日)「平成生まれのオリンピック」



シンガポール

シンガポールは*国土710平方キロメートル(東京都23区よりやや大きい)、人口 483万人(2008年)の小さい国です。しかしながら、英語、中国語(北京語)、マレー語、タミル語(インド南部の言語)と四つも公用語があり、とてもグローバルな国です。またシンガポールは東南アジアで経済が最も発達している国でもあり、一人あたりGDP(2008年)は日本を上回っています。経済の自由主義が成功していて、多国籍企業のアジア太平洋地域の拠点が置かれることが多く、金融センターとしても高い地位を保っています。



出所:シンガポール政府観光局

国際的な金融センターとして知られているシンガポールですが、実は主要産業は貿易業です。2008年の地場輸出金額は対GDP比なんと*96.2%にも及び、輸出依存度が極めて高い経済構造ともいえます。

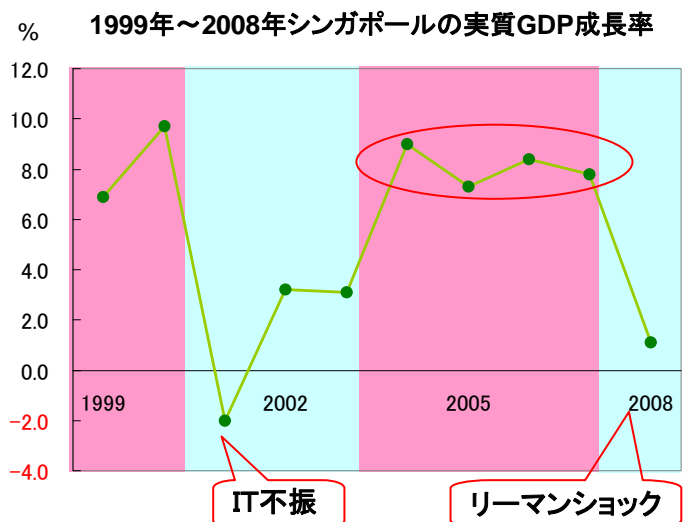
*データ出所:ジェトロ

新興国並みの潜在成長力

シンガポール経済は輸出に依存しているため、世界経済が不況に陥る時は、同国経済への影響も大きく、2001年から2003年にかけてのIT不振による世界経済の停滞期はシンガポールに大きな打撃を与えました。

一方、2004年からの4年間、輸出拡大政策など積極的な経済対策を行ったことにより、7%以上の成長率を維持しました。そして、従来より評価の高いIT技術を活かした製薬や医療技術の拡大に注力してきました。

リーマンショック以降は再び外需不振により、シンガポールの経済がかなり落ち込みましたが、注力してきた製薬や医療技術分野における強みを生かし、シンガポール経済は再び活気づくことでしょう。



出所:ジェトロ 2010年1月27日現在



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『 ぱんだより 』

スパークスのアジア地域における情報発信レポート



ユースオリンピック

2010年冬季オリンピック開催でカナダのバンクーバーに世界中から注目が集まっていますが、実は今年シンガポールでもオリンピックが開催される予定です。

それは、第1回目の「ユースオリンピック」で、2010年8月14日から8月26日までシンガポールで行われる予定になっています。

対象年齢が競技項目によって異なりますが、基本的には14歳から18歳までとなっているようです。まさに平成生まれの競技者が参加する世界大会です。

世界170カ国、約2,500人の選手が26競技に参加する予定で、北京オリンピックと比べると参加選手の数はい少ないものの、参加国や競技種目数では北京オリンピックに引けを取らないビッグイベントです。

シンガポールユースオリンピックのすべての競技は、既存の施設で行わなければいけないという決まりがあることから、北京オリンピックのような莫大なインフラ投資の期待はできませんが、ユースオリンピック目当ての観光客の訪問も予想され、経済押し上げ効果も見込まれます。

2010年の夏、平成生まれの選手の活躍から目が離せません。



出所：シンガポール政府観光局

シンガポールユースオリンピックと北京オリンピックの比較

開催日	開催都市	参加国・地域数	参加人数	競技種目数
2010年8月14日	シンガポール	170	2,500人	26競技
2008年8月8日	中国北京	204	11,193人	28競技

出所：ウィキペディア

シンガポールユースオリンピックに関する内容は、2010年1月における予定事項であり、変更される可能性があります。

(編集後記) ユースオリンピックは成人のオリンピックと同じく夏季、冬季それぞれで開催されます。ちなみに次の冬季ユースオリンピックは、2012年オーストリアのインスブルックで開催される予定です。



(告られタイ)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。